

2026年2月2日 実施

杏林大学

一般 物理

解答速報

医学部専門予備校
医学部特訓塾

医特

【大問Ⅰ】

- (a)(ア) 2 (イ) 4 (ウ) 2 (エ) 1 (オ) 3
(b)(カ) 2 (キ) 0 (ク) 3 (ケ) 2 (コ) 0 (サ) 2
(シ) 5 (ス) 0 (セ) 2
(c)(ソ) 6 (タ) 4 (チ) 1 (ツ) 5 (テ) 3 (ト) 1
(ナ) 1 (ニ) 1

【大問Ⅱ】

- (ア) ⑤ (イ) 1 (ウ) 0 (エ) 3 (オ) 5 (カ) 0 (キ) 3
(ク) 0 (ケ) 9 (コ) 1 (サ) 8 (シ) 4 (ス) 0 (セ) 1
(ソ) 0 (タ) 3 (チ) 3 (ツ) 9 (テ) ⑩ (ト) ⑥ (ナ) ⑥

【大問Ⅲ】

- (ア) ③ (イ) ③ (ウ) ③ (エ) ⑧ (オ) ④ (カ) ③ (キ) ④
(ク) ③ (ケ) ③ (コ) ① (サ) ⑨ (シ) ① (ス) ⑤ (セ) ②
(ソ) ⑤ (タ) ⑤ (チ) ① (ツ) ⑥ (テ) ① (ト) ⑥ (ナ) ①
(ニ) ③ (ヌ) ③ (ネ) ②

【講評】

大問Ⅰ：小問集合

(a)回折格子、(b)電気振動、(c)連続 X 線の小問集合。数値計算ではあるものの、それぞれ計算しやすいように数値に工夫がみられるので、ここは全問題正解させておきたい。

大問Ⅱ：力学

斜方投射の問題。(a)は言われたように解いていけばよいが、計算量が多く、時間がかかる。(b)は(a)から状況が変わり、また、計算はほとんど必要ないので、(a)よりも先に(b)を解きたい。

大問Ⅲ：電磁気学

それぞれが正と負に帯電した2本の導体棒を水平にし、鉛直面内に並べ、その中点を方位磁針やネオジウム磁石が運動する問題。初めて見る物理の問題なので、戸惑った受験生も多いだろうが問題の流れをしっかりと読んで解いていきたい。また、途中で解けなくても、設定が切り替われば再度解き始めることができるので、あきらめずに最後まで読んでいけば解ける問題もある。

去年と同じで3題構成ではあったが、難易度が大幅に上がった。ただし、第1問の小問集合は全問正解させたい。また、第2問と第3問はかなり難しい問題が多いが、設問によってはかなり易しい問題も含まれるのでそういうところをしっかりと解いていきたい。1次の合格ラインは50%程度と思われる。